

日本トライボロジー学会 第3種研究会「エコマシニングとトライボロジー」 第22回 研究会 開催案内

日時：平成21年7月23日(木)

場所：名古屋工業大学 3号館2階 大会議室

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町

交通案内：http://www.nitech.ac.jp/campus/t_guidance.html

学内案内：http://www.nitech.ac.jp/campus/b_placement.pdf

NOTE：

○平成21年度の会費を徴収いたしますので、当日ご持参いただくか、土方まで請求書の送付を申し出てください。

○出欠連絡の際に技術交流会の出欠も併せてご連絡いただくこととしました。ご協力お願い致します。

スケジュール：

13:30~13:35 主査挨拶

13:35~13:45 シンポジウム「エコマシニングにおけるトライボロジーの役割」
会議報告

13:45~14:45 話題提供1

「難削材のロータリ切削における温度特性と切りくず生成」

ヤマザキマザック(株) 開発設計事業部 新技術開発部 山本 博雅 氏

高温高圧下で使用される超耐熱合金の旋削加工では、工具温度の上昇による刃先損傷と、切りくず分断が大きな課題である。それに対し複合加工機を用いて刃先を回転させるロータリ切削を、超耐熱合金の高速旋削に適用した場合、工具温度の抑制と、規則的な切りくず分断を観測した。本講演では、ワーク速度および工具速度が、工具温度、そして切りくず生成に与える影響を示す。

14:45~15:45 話題提供2

「熱交換器用フィンプレス油からのエアコンの環境・省エネ対応」

住友軽金属工業(株) 研究開発センター 上田 薫 氏

エアコンの省エネのためには、熱交換器の性能向上が必須である。熱交換器を構成するフィン材にフレア割れが発生すると銅管との接触抵抗が大きくなり、熱交換器性能の低下につながる。フィンプレス油は、フレア割れを抑制するために境界潤滑性が非常に重要であるだけでなく、その他製品として様々な性能が要求される。ここでは、エアコンの省エネの一策としたフィンプレス油を紹介する。

15:45~16:00 コーヒーブレイク

16:00~17:00 話題提供3

「微細表面構造を有する高機能切削工具」

大阪大学大学院 機械工学専攻 榎本 俊之 氏

微細構造がもたらす新たな表面機能の発現に着目し、微細周期構造を表面に有する切削工具技術の開発を行っている。講演では、開発当初から現在までに設計してきたいくつかの切削工具について紹介を行う。

17:30~ 技術交流会

恒例の技術交流会(会費制)を、場所を代えて開催します。お気軽に参加ください。
交流会の出欠も併せて下記までご連絡ください。

資料等の準備がございますので7月16日までに、下記まで電子メールにて研究会および交流会の出欠をお知らせください。

名古屋工業大学 中村・糸魚川研究室 土方そのみ

hijikata.sonomi@nitech.ac.jp

TEL 052-735-5356